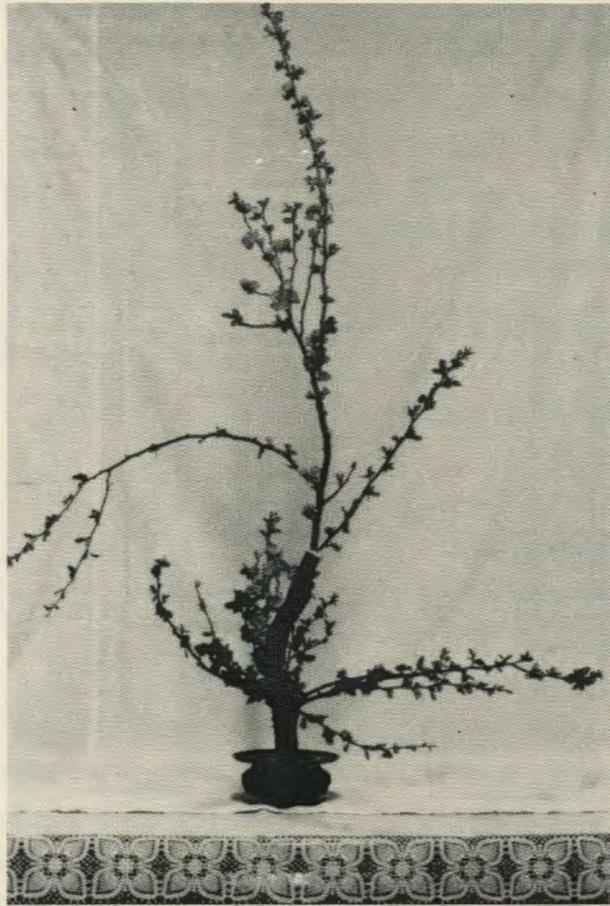


# 光市医師会報

昭和54年4月発行

No. 80



竹中昭二先生作

光市医師会

## 医師会月間行事

※3月30日(金) 午後7・30

臨時理事会 於、医師会館

出席者 大野、福本、松村、亀田、竹中  
富恵、高橋、板垣、伊藤

### ○連絡報告事項

- (1) 子宮癌検診依頼 承認
- (2) 原爆検診依頼 承認
- (3) 産業医契約書の件、新契約進行中
- (4) 労働保険契約更新
- (5) 学校保健大会(山口県引受)
- (6) 予防接種に就いての契約更新、委託料増額、麻疹ワクチンの委託料等に就いて
- (7) 総会に於ける委任状行使に対するアンケート
- (8) 光市立病院臨床検査の依頼に就いての覚書等に就いて

### ○協議事項

- (1) 昭和53年度決算報告
- (2) 昭和54年度事業報告
- (3) 昭和54年度予算案
- (4) 定款一部改正の件
- (5) 4月理事会、定例総会の日時、担当者決定

※4月10日(金) 午後7・30

定例理事会 於、医師会館

出席者 大野、福本、松村、亀田、竹中  
富恵、高橋、板垣、伊藤

### ○報告連絡事項

- (1) 保険料減額免除申出について  
該当なし

(2) 昭和54年度日本脳炎予防接種の実施について

実施期間 4月～9月

実施年齢 3～15才

初回免疫 1ml

追加免疫 1ml

7～14日間隔で2回

(3) 鎮痛ペンタジン製剤の依存例調査の件

県医師会長より各会員に依頼

(4)イ、光市立幼稚園、小、中学校の校医業務についての契約書

ロ、光市立保育園の園医業務委託についての契約書

ハ、予防接種に関する契約書(案)

休日診療業務に関する覚書(案)

1才6ヶ月児健診実施の委託契約書(案)

以上原案に就いて説明了承

(5) 賃金出金表作成者一伊藤

(6) 理事会、総会一福本副会長  
例会、研修会一伊藤

(7) 市立病院、諸検査内容と契約覚書  
案 了承

### ○協議承認事項

1. 定時総会の議案

イ、昭和53年度決算報告

ロ、昭和54年度収支予算案

ハ、定款改正の件は見送り

以上 承認

2. 市川晃先生の入会申出について

大野会長経過説明 承認

3. 山口新聞 各都市医師会めぐりの取材に就いて 了承

## 昭和54年度 光市医師会定時総会

4月22日(土)午後3時30分より昭和54年度光市医師会定時総会が松原屋において開催された。出席者23名、委任状提出者10名。

大野医師会長挨拶の後、議長高島潔先生欠席の為、副議長河村俊男先生議長代行す。議事録署名委員指名後、総会提出の4議案が審議され、午後5時無事終了す。

### 会長あいさつ



昭和54年度の定時総会を開催するに当りまして、会員の皆様にはウイークデーの御多用の折にも拘らず御参集いただきまして誠に有難く申訳なく思っております。本年度の定時総会におきましても、人格識見共に御立派な前林会長の御姿を此の会場におむかえできることと思っておりましたが、不幸病魔のために御死去なされ、非常にすぐれた指導者を失いました事は誠に残念でたまりません。総会の審議に先立ち、心より先生の御瞑福を祈る次第であります。尚先生の御霊も必ずや本総会を見守っていただいております。さて定時総会は医師会の一年の進路を決める重要な総会であります。浅学・非力・非才・誠に不適當な私が会長職をけがしました点につきまして、正直なところ日夜悩んで居ります。然し、此の一年間は、役員の皆様、会員の皆様の御指導

と御鞭達を得まして、健康、体力の続く限り懸命に努力したいと考えております。本総会の開催に当りましては、種々不手ぎわな点が多いと存じますが、皆様の充分な御批判と御叱正をたまわりして本総会が実りある会であり、且円満に終了できますことを念じまして開催の御挨拶と致します。

### 総会議案

- (1) 昭和53年度、事業報告(承認事項)
- (2) 昭和53年度、会計報告(承認事項)
- (3) 昭和54年度、事業計画案(決議事項)
- (4) 昭和54年度、収支予算案(決議事項)

### 昭和54年度光市医師会事業計画

#### I 医師会の運営

会員個々の意見を尊重し、充分な意見交換を行い、意志疎通と相互理解を深め、和やかで、円満な医師会運営を図りたい所存であります。このため

1. 月例会の運営を留意改善します。
2. 恒例化した体育大会、永年勤続者表彰は継続し、その他会員のための福祉的行事を計画します。
3. 各専門部会、同好会の活潑な活動を奨励します。殊に各専門部会の意見を尊重することにより誤りない円滑な医師会運営を図りたい所存であります。



## II 地域医療及び関係諸機関との協調

## 1. 地域医療

地域医療の概念は、日本医師会、県医師会の方針として、各医師会活動の中に既に定着した感があります。学校保健、予防接種、産業保健、各種健康診査及び保健衛生向上のための行事に



ついては、之等が地域社会の保健衛生の向上に資する限りにおいてさけて通れない問題であります。従って之等の地域活動が充分医学的科学的成果をあげるように実施方法については関係当局に適切な要望と助言を行いたい所存であります。

呼吸器疾患調査については既に月例会において御確認を得た通り昭和54年度も実施を継続致したいと存じます。

## 2. 関係諸機関との親睦

既に過去において、光市医師会において実施されましたように関係の深い諸機関との間にスポーツ等を通じて親睦をはかり、相互理解を深めたい所存であります。

## III 生涯教育と保険診療

## 1. 研修研究会

日本医師会の事業計画の中で、生涯教育を重視しております。日進月歩の医学に充分対応しうよう、また第一戦医療機関の初期治療が重視されておる

現在、特にショック等の救急医療が医紛争との深いつながりがある点において、できるだけ多くの研修・研究会を計画実施致したい所存であります。

## 2. 保険研修

例年の通り、保険診療の疑義解釈を主体とした研修会を開催致します。

保険診療について特に申しあげたいことは、最近、世間一般的に医師に対する非難は目に余るものがあり、ジャーナリストを先頭として医師への増悪と不信をかりたてております。良心的医師の困惑を招いておるのが現状であります。日く乱診乱療、優遇税制、患者たらい廻し等々であります。之等の言葉はジャーナリストにより作られた言葉であり、全国における数少ない一部医師の不正或いは架空請求の如きは論外であります。吾々は、之等の非難に対して、言葉の意味するものをけ



んきよに反省検討してみる必要もあると考えます。医療は医師と患者の信頼関係に始まります。医療に対する不平不満は、医師にとつても、患者にとつても誠に不幸であります。

吾々は現代医学の学術的根拠に基き診療を行ふことが真の診療行為上の倫理の最たるものと考えます。

## IV 医師会事務機構の強化

昨今の医師会一般の事務は、増加煩雑の一途をたどりつつあります。昭和54年度の事務職については、既に確認、承認を求め承されておりますが、事務運営の組織化と定量化をはかり効率の良い事務運営を行ふ所存であります。

出身校 徳島大学医学部昭和

42年卒業

昭和54年学位取得

専門 消化器

趣味 読書、ゴルフ(24)

既婚 1女(小6) 2男(小2・5才)あり

## 新入会員紹介

3月1日付入会の光市立病院内科勤務の五嶋先生と4月1日付入会で錦町に父上の跡をついで立派に新築開業されました市川先生を御紹介致します。光市立病院の野並先生の御紹介は次号に致します。

## ※五嶋武志先生

現住所 室積浦540番地の3

TEL 78-0028

生年月日 昭和19年12月5日

出身校 光高 九州大学医学部昭和49年卒業

略歴 北里大学消化器科に5年間  
内視鏡 胃腸胆道系  
門脈高血圧等

研究 山大第一内科入局

趣味 読書 ラジコン

独身 (いい花嫁候補を推薦していただけませんか。伊藤)

## ※市川 晃先生

現住所 光市錦町1の5

TEL 72-5700

生年月日 昭和16年10月15日生

## 退会

中原泰生先生

昭和54年4月1日付

光市立病院外科→山大第一外科

## 〔My Hobby〕

## 瓢単から出た駒

竹中昭二

私が活花の様な事をすると言っても、信じて下さる先生方は殆んど居られないと思う。

自分自身も何となく変に思っているのだから……

ことの起りは、約5年前、当院の看護婦の教養向上(?)の為に、活花の先生にお願いをして、勤務員の活花教室を開いていた時の事です。何かの拍子に「女子の出来る事が、男に出来ない事はないだろう」と発言したのが運のつきで、それでは、先生やつて御覧なさいと周囲から挑発されたのが始まりで、現在に至って居ります。全く瓢単から駒が出たとはこの事だろうと痛感している次第です。

元来、欲もない上に、やる気もそこそこ

で、腕前の方は一向に上達せず、活花のお師匠さんの方が熱を入れて、空間の美がどうとか、線の美しさとか、バランスのとり方とか、いろいろ指導して頂くけれども仲々に理解し難く、要領を得ないままずるべったりで続けている状態です。

下手な作品をお目にかけて恐縮ですが、これみられたら、他の先生方の御趣味の自信がつくと思いますので、あえて恥をかく次第です。

### あとがき

大野先生が会長になられたので、医師会報の担当が廻ってきました。印刷に廻す表紙を書いていたしたら、今回で80号にな

ってしまして驚きました。これまでの長い間大変だったと思います。御苦勞に感謝いたします。

多小色をつける意味で、今年は会員の趣味の写真を表紙にしてみたいと思います。今月は取り急ぎ、竹中先生の活け花を、お願い致しました。急にだったもので、写真に問題があり、切角の素晴らしい作品を充分あらわすことができず残念でした。先生の作品は、勇壮でスケールの大きい女性には真似の出来ないもので、いつも床の間に飾っていらっしゃいます。

特にお正月等押しかけて、実物を是非御覧いただきたいと思います。

伊 藤

発行所	光市医師会 TEL 0833 77-2061
発行者	大野宗二
編集者	会報編集委員会
印刷所	光市御崎町 中村印刷株式会社